

令和3年度 公正入札調査会議議事概要

開催日及び場所	令和3年12月 3日(金) 15:30~17:00 防衛省庁舎D棟7階第1会議室 ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためWEB会議により開催		
委員	会長 楠 茂樹 (上智大学法学部国際関係法学科教授) 会長代理 中村 豪 (東京経済大学経済学部教授) 委員 植村 京子 (深山・小金丸法律会計事務所弁護士) (五十音順) 木下 誠也 (日本大学危機管理学部教授) 五艘 隆志 (東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科准教授)		
討議対象期間	令和3年4月1日 ~ 令和3年8月31日		
討議対象件数	385件		
1. 入札結果の事後的・統計的分析結果について			
項目	建設工事、建設技術業務について		
	意見・質問	回答	
○ 特になし			
報告事項	特になし。		

2. 談合疑義案件の処理状況について			
項目	工事	業務	談合疑義案件報告数
談合情報	0件	0件	0件
点検結果疑義	1件	0件	1件
	意見・質問	回答	
地方防衛局の入札監視委員会における審議が未了とのことから経過報告とし、次回会議において討議したい。	了解しました。		
報告事項	特になし。		

3. その他	
項目	(1) 地方防衛局の入札監視委員会における共通意見・提言等の報告 (2) 建設コンサルタント業務における品質確保に向けた取り組みについて (3) 一位不動・順位不動の案件に関する分析について
意見・質問	回答
<p>(1) 地方防衛局の入札監視委員会における共通意見・提言等について</p> <p>○ 特になし</p> <p>(2) 建設コンサルタント業務における品質確保に向けた取り組みについて</p> <p>○ 今回報告を受けた、令和3年度から実施した土壌調査業務における履行確実性総合評価落札方式による入札の結果においては、低落札について改善の効果が見られると言える。</p> <p>(3) 一位不動・順位不動の案件に関する分析について</p> <p>○ 価格競争での指名競争入札の際には、一位不動や順位不動のケースに談合の疑いがあると言われ分析を行ってきたが、総合評価落札方式においては、価格のみでなく評価値による分析を行い、疑わしいものは注視しているということも重要である。</p>	<p>○ 引き続き入札状況の把握を行い、制度実施の成果について整理し報告する。</p> <p>○ 総合評価落札方式が主流となっているところ、一位不動・順位不動の分析にあたっては、評価値についても分析の対象として注視する。</p>
報告事項	特になし。